

日 誌（昭和63年1月）

【国 内】

- | | | | |
|-----|--|--|--|
| 12日 | ○政府、昭和63年度税制改正要綱を閣議決定 | 月6日以降募集・受託分から実施) | |
| 13日 | ○日米両首脳、「経済問題に関する共同声明」を
発表 | ○長期信用銀行等、長期貸出最優遇金利の引下げ
を発表(1月28日から実施) | |
| 19日 | ○日本銀行、1～3月のマネーサプライ見通しを
発表 | 28日 | ○政府系金融機関、貸出基準金利の引下げを実施
○政府、長期国債(2月債)の発行条件を改定 |
| 22日 | ○経済審議会、「新経済計画の基本的考え方と検
討の方向」と題する報告書を了承 | 29日 | ○大蔵省、「財政改革を進めるに当たっての基本
的考え方」等を閣議報告 |
| 27日 | ○長期信用銀行等、金融債の発行条件を改定(2月
債から実施)
○信託銀行等、貸付信託予想配当率および合同運
用指定金銭信託予定配当率の引下げを発表(2 | | ○政府、昭和63年度地方財政計画を閣議了承
○大蔵省、非居住者の国内C Pの発行を解禁
○政府、政府保証債および公募地方債(いずれも
2月債)の発行条件を改定 |

【海 外】

- | | | | |
|-----|--|-----|--|
| 5日 | ○フランス銀行、市場介入金利を引下げ
○インドネシア、1988年度予算案を発表 | 21日 | ○ブンデスバンク、88年のマネーサプライ目標増
加率を公表 |
| 7日 | ○ブンデスバンク、再割引枠の削減等を決定 | 22日 | ○オランダ中央銀行、公定歩合を引下げ |
| 8日 | ○オランダ中央銀行、公定歩合を引下げ | 25日 | ○レーガン大統領、一般教書を発表
○フランス銀行、市場介入金利等を引下げ |
| 11日 | ○香港、預貸金金利を引下げ | 28日 | ○西ドイツ政府、1988年年次経済報告を発表
○英国政府、リーベンバートン英蘭銀行総裁の再
任を決定 |
| 12日 | ○中国、国营工業企業法草案を発表 | | ○ベルギー中央銀行、公定歩合を引下げ |
| 14日 | ○香港、大口香港ドル預金に対するマイナス金利
制度の顧客取扱要領を発表 | | |
| 18日 | ○フィリピン、地方選挙を実施 | | |
| 20日 | ○イタリア、リラ防衛策の一部解除を発表 | | |